



# 来タレ、さど推し！「佐渡島の金山」探究プロジェクト

## 募集要項

令和6年7月に世界遺産に登録された「佐渡島の金山」。世界の宝となったこの資産の価値を未来に伝え、継承していくことが求められる一方で、地域には様々な課題が存在しています。

このプロジェクトでは、2泊3日の現地学習を通して「佐渡島の金山」について学び、講師や現地ガイドの支援等を受けながら、課題解決に向けた方策の立案と発表をしていただきます。皆さんの活動実績は県ホームページ等での紹介を予定しており、幅広く周知されます。「佐渡島の金山」探究プロジェクトで世界遺産への理解を深め、私たちと一緒に「ありがたい未来」を創る一步を踏み出しませんか？

### 1 プログラムの流れ

① 事前学習 レポート (600～800 字程度)、 講義動画 (50 分程度・2 本) の視聴	② 佐渡・現地学習ツアー 現地視察、川での砂金採り、 グループワーク・成果発表会
・参加申込時にレポートを提出 ・参加決定後に講義動画を視聴 (YouTube での限定公開を予定)	8月18日(火)～20日(木) 終日 会場：きらりうむ佐渡ほか 宿泊：たびのホテル佐渡 Annex (佐渡市千種131-1)

### 2 応募条件

- ・県内外の大学生・専門学校生及び県内に在住する高校生・中等教育学校(4～6年)生
- ・事前学習及び現地学習の全日程に参加できること、また、心身ともに参加への支障がないこと
- ・8月18日(火)時点で未成年である場合は、参加にあたり保護者の承諾書を提出すること
- ・メディア(新聞など)掲載にあたり、肖像権使用及び学校・学年・氏名の開示に同意が得られること

### 3 募集人数

20名(高校生・中等教育学校(4～6年)生15名、大学生・専門学校生5名程度)

### 4 申込方法

- ・右の二次元コードまたは以下の URL から、応募フォームにてお申込みください。  
<https://forms.gle/fHRLkm1ZS6KiHqQr5>



### 5 申込締切日

令和8年7月10日(金)

※応募多数の場合は応募フォーム(応募動機、レポート)により選考します。参加決定通知は令和8年7月中旬の予定。

### 6 必要経費(予定)

- ・合計34,000円程度(往復フェリー代(6,000円)、宿泊費(15,000円)、食事代(13,000円))  
※佐渡市在住者は、往復フェリー代は不要です。また、以下条件(◇)を満たせる場合は、宿泊費不用、食事代も2日分の昼食代のみ(約3,000円)です。

◇ 初日(8/18)は両津港に集合、以降は他参加者の宿泊先にて現地集合・現地解散できること

◇ 最終日（8/20）は両津公民館で現地解散できること

※必要経費は振込等にて事前支払（別途案内）。

※万が一、復路のカーフェリーが欠航した場合は、追加の宿泊が生じる可能性があります。その際は、追加分の実費請求がありますので、予めご了承ください。

※その他のプログラムにかかる経費（施設利用、島内バス、国内旅行保険）は主催者にて負担します。

## 7 申込時の留意事項（レポート提出、探究テーマの選択）

(1) 応募フォームからレポート（600～800字程度）を提出してください。

※本レポートは、「佐渡島の金山」についての理解を深め、現地学習につながる準備として実施するものです。

・テーマ：『「佐渡島の金山」の魅力と、未来に向けて考えたいこと』

◇ 「佐渡島の金山」について、インターネット・書籍などを使って調べ、①あなたが感じた魅力と②調べの中で感じた疑問や、もっと知りたい・考えてみたいと思ったことの2点を中心にまとめてください。

◇ レポートには、次の観点のうち、取り入れられるものを自由に盛り込んでください。

- ・ 「佐渡島の金山」とは何か(歴史・特徴・技術・文化など)
- ・ なぜ世界遺産に登録されたのか(価値・意義)
- ・ 佐渡市の現状(人口、観光、産業など)

(2) 現地学習ツアーで取り組みたい探究テーマを、以下の5つから選択してください（第3希望まで）。

※選択したテーマに応じて、現地学習・発表のグループ分けを決定します。

### ① 佐渡島に“また関わりたくなる”仕組みづくり

… 一度の訪問や体験で終わらず、「佐渡島の金山」と継続的につながる“関係人口”をどう増やすかを考えるテーマです。若者が再び関わりたくなる仕組みやアイデアを検討してください。

### ② 世界遺産を使った“新しい学び”のデザイン

… 世界遺産を単なる観光資源ではなく“学びの場”として活用する方法を考えます。どうしたら楽しく深く学べるか、学校の授業や探究とつながる新しい学び方を考えてみてください。

### ③ 地域文化・コミュニティの人口減少との向き合い方

… 人が少なくなる中で、お祭りや地域のつながりを“続けていくこと”そのものが難しくなっています。担い手や支え合いの仕組みが地域の中でどのように成り立っているかに注目し、どうすれば将来にわたって継続していくことができるか考えてみてください。

### ④ “佐渡島の金山”を支える暮らしを未来へつなぐには

… 「佐渡島の金山」の構成資産の周辺で暮らす人々の生活に注目し、その魅力や価値をどう伝えるか考えるテーマです。“金山とともにある暮らし”を発信する方法や、未来につながる仕組みの観点から考えてみてください。

### ⑤ 文化や地域に関わる仕事を“魅力的な選択肢”にするには

… 地域や文化に関わる仕事は、どのようにその地域や文化を支えているのでしょうか。そうした仕事果たしている役割や価値に注目したうえで、「やってみたい」と思える選択肢にしておくためには何が必要か、多様な視点から考えてみてください。

## 8 事前学習（講義動画の視聴）について

・参加者には後日、講義動画のリンクをお知らせしますので、現地学習初日（8/18）までに各自で視聴してください。（動画視聴後、簡単な課題あり。）

・講義動画（予定）

### ① 世界遺産「佐渡島の金山」について

— 小田 由美子 氏（元・新潟県文化行政課 世界遺産登録推進室長）

### ② 農業、芸能・文化の継承、佐渡と世界をつなぐ取組

— 相田 忠明 氏（株佐渡相田ライスファーム、さどやニッポン株代表取締役）

## 9 参加時の主な留意事項

- ・ホテルでの部屋割りは、基本的に一部屋二名以上の相部屋になります。（男女別）
- ・坑道や山道を歩くので、動きやすく汚れてもいい服装、歩きやすい靴でご参加ください。

## 10 その他

- ・現地学習終了後、参加者には修了証（参加証明書）を交付します。

## 11 佐渡・現地学習ツアーのスケジュール（予定）

### 【1日目 8/18】

9:25	佐渡汽船新潟港 発 (カーフェリーで移動)
11:55	佐渡汽船両津港 着
移 動・昼 食	
13:30～14:20	きらりうむ佐渡
14:20～15:50	グループワーク
16:00～18:10	史跡佐渡金山 京町通り
移 動	
18:40	ホテル着

### 【2日目 8/19】

8:30	ホテル発
移 動	
9:00～11:10 (2班ごとに視察・体験)	笹川集落・金子勘三郎家 河川での砂金取り体験
移 動・昼 食	
13:00～15:00	グループワーク
15:30～16:30	発表準備
移 動	
17:30	ホテル着

### 【3日目 8/20】

8:30	ホテル発
9:00～10:10	発表準備
10:00～11:30	発表（前半）
昼 食	
12:15～12:55	発表（後半）
12:55～14:40	振り返り・関係者総評
14:40～15:30	閉会式、写真撮影
移 動	
16:05	佐渡汽船両津港 発 (カーフェリーで移動)
18:35	佐渡汽船新潟港 着



文化庁 令和8年度 地域文化財総合活用推進事業(世界文化遺産)

主 催: 「佐渡島の金山」保存活用実行委員会

構成団体/新潟県文化課世界遺産室、佐渡市世界遺産課、(一社)佐渡観光交流機構、

(公財)新潟県埋蔵文化財調査事業団、「佐渡島の金山」の保存活用を応援する会

旅行手配・申込受付: 新潟交通株式会社(観光庁長官登録旅行業 第289号)

お問合せ先: 「佐渡島の金山」保存活用実行委員会事務局 新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産室

TEL : 025-280-5726

E\_mail : ngt150030@pref.niigata.lg.jp